



## 様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

## 産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和5年6月12日

埼玉県知事  
大野 元裕殿提出者  
住 所  
埼玉県羽生市大沼1丁目1番地氏 名  
日本精工(株)埼玉工場  
工場長 三宮 仁志電話番号  
048-565-1111

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、2022年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	日本精工(株)埼玉工場
事業場の所在地	埼玉県羽生市大沼1丁目1番地
事業の種類	円錐・円筒ころ軸受製造(2594) リニアガーベ製造 自動車用部品製造
産業廃棄物処理計画における 計画期間	2022年4月1日から2023年3月31日まで

## 産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	6252 t	全処理委託量	1922 t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	0 t	優良認定処理業者への 処理委託量	1802 t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	0 t	再生利用業者への 処理委託量	1802 t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	4330 t	認定熱回収業者への 処理委託量	0 t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0 t
※事務処理欄			

(日本工業規格 A列4番)

## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 汚泥)

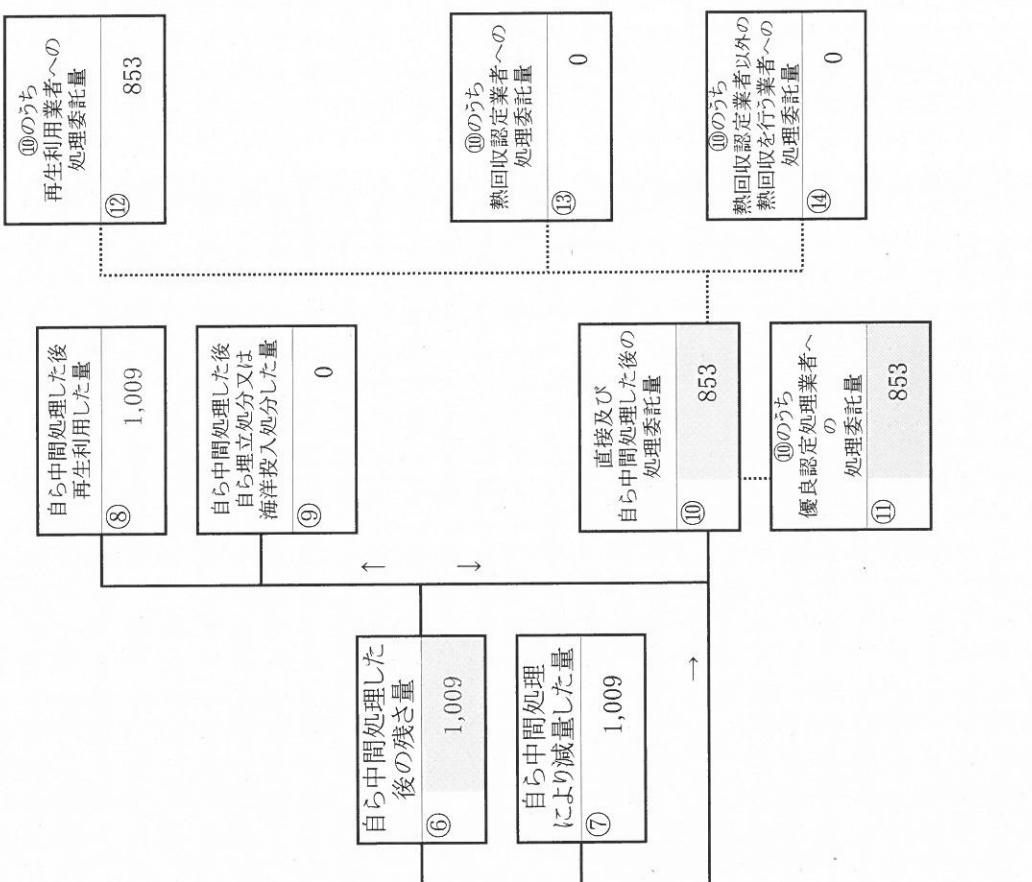
項目	実績値
① 排出量	2,870
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	1,009
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	1,009
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	853
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	853
⑫ 再生利用業者への処理委託量	853
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収を行う業者への処理委託量	0

(単位:t)

項目	実績値
① 排出量	2,870
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	1,009

項目	実績値
② 自ら直接再生利用した量	0
③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	0

項目	実績値
⑧ 自ら中間処理した後再生利用した量	1,009
⑨ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	0



(第2面)

計画の実施状況 (産業廃棄物の種類 : 廃油)

)

① 排出量	2,827	項目	実績値
② +⑧ 自ら再生利用を行った量	0	④ 中間処理した量	2,059
⑤ 自ら熱回収を行った量	0	⑥ 自ら中間処理した後の残さ量	249
⑦ 自ら中間処理により減量した量	1,810	⑦ 自ら中間処理により減量した量	1,810
③ +⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0	⑩ 直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	1,017
⑩ 全処理委託量	1,017	⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	1,017
⑫ 再生利用業者への処理委託量	1,017	⑬ 热回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 热回収認定業者以外の热回収を行う業者への処理委託量	0	⑮ 優良認定業者への処理委託量	0
⑯ (⑪ +⑫ +⑬ +⑭)のうち 再生利用業者への 処理委託量	1,017	⑰ (⑪ +⑫ +⑬ +⑭)のうち 热回収認定業者への 処理委託量	0
⑰ (⑪ +⑫ +⑬ +⑭)のうち 自ら中間処理した後 再生利用した量	0	⑱ (⑪ +⑫ +⑬ +⑭)のうち 自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	0
⑲ (⑪ +⑫ +⑬ +⑭)のうち 自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	0	⑳ (⑪ +⑫ +⑬ +⑭)のうち 自ら直接処理した後 自ら中間処理した後 再生利用した量	0
⑳ (⑪ +⑫ +⑬ +⑭)のうち 自ら直接処理した後 自ら中間処理した後 再生利用した量	0	㉑ (⑪ +⑫ +⑬ +⑭)のうち 自ら直接処理した後 自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	0

(第2面)

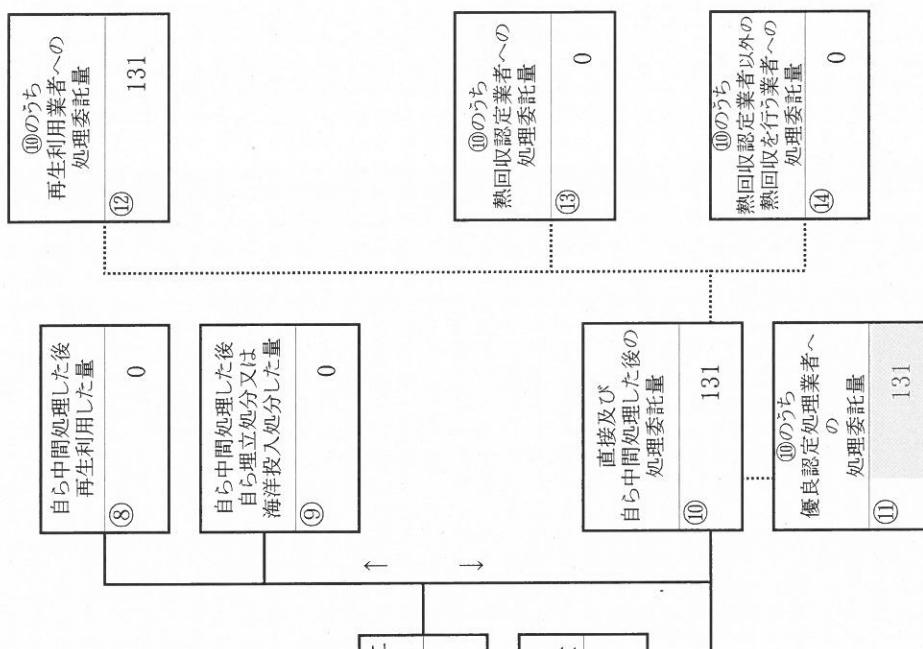
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類 : 廃プラスチック)

① 不要物等発生量	131	項目	実績値
② 有償物量		自ら直接再生利用した量	② 0
③ 排出量	131	自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	③ 0
④ 自ら中間処理した量	0	自ら中間処理した後 自ら中間処理した後 再生利用した量	⑧ 0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	⑨ 0
⑥ 自ら中間処理した後 の残さ量	0	⑩のうち 再生利用業者への 処理委託量	⑫ 131
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0	⑪のうち 熱回収認定業者への 処理委託量	⑬ 0
⑧ 自ら中間処理した後 自ら中間処理した後 再生利用した量	0	⑫のうち 熱回収認定業者への 処理委託量	⑭ 0
⑨ 自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	0	⑪のうち 優良認定処理業者への 処理委託量	⑮ 131
⑩ 全処理委託量	131	⑪のうち 熱回収認定業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	⑯ 0
⑪ 優良認定処理業者への 処理委託量	131		
⑫ 再生利用業者への 処理委託量	131		
⑬ 热回収認定業者への 処理委託量	0		
⑭ 热回収認定業者以外の 热回収を行う業者への 処理委託量	0		

)

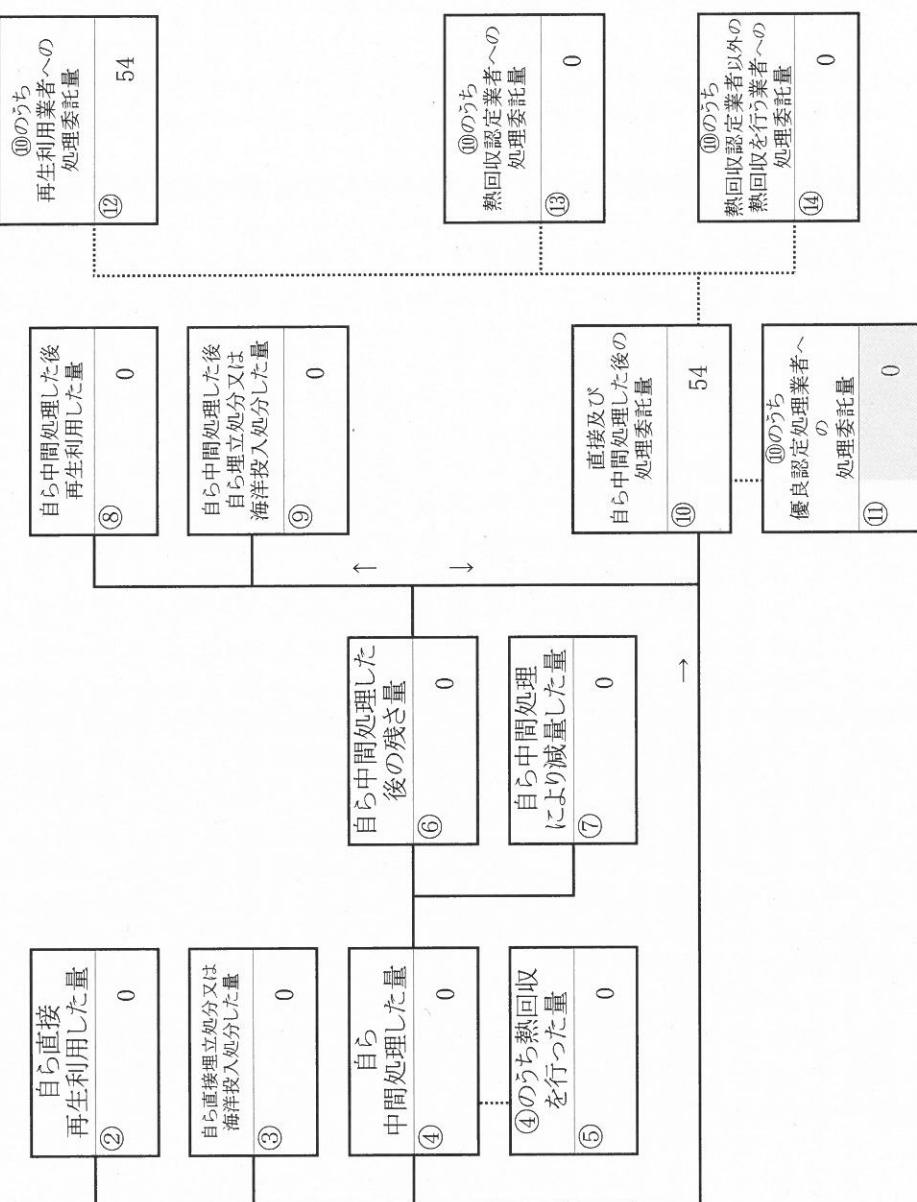
(第2面)



(産業廃棄物の種類 : ガラス・陶磁器くず)  
計画の実施状況

不要物等発生量 (単位:t)	有償物量	① 54	② 0
	排出量		③ 0
自ら直接利用した量 再生利用した量	自ら直接処理立分又は 海洋投入処分した量	④ 0	④のうち熱回収 を行った量
	自ら中間処理した量		⑤ 0
自ら熱回収を行った量 +⑧自ら再生利用 を行った量	自ら熱回収を行った量 ⑦自ら中間処理により 減量した量	⑥ 0	⑩全処理委託量
	③+⑨自ら処理立分又は 海洋投入処分を行った量		⑪優良認定処理業者への 処理委託量
⑫再生利用業者への 処理委託量	⑫再生利用業者への 処理委託量	⑭ 0	⑬熱回収認定業者への 処理委託量
	⑭熱回収を行った業者への 処理委託量		⑮熱回収認定業者以外の 熱回収を行った業者への 処理委託量

(第2面)

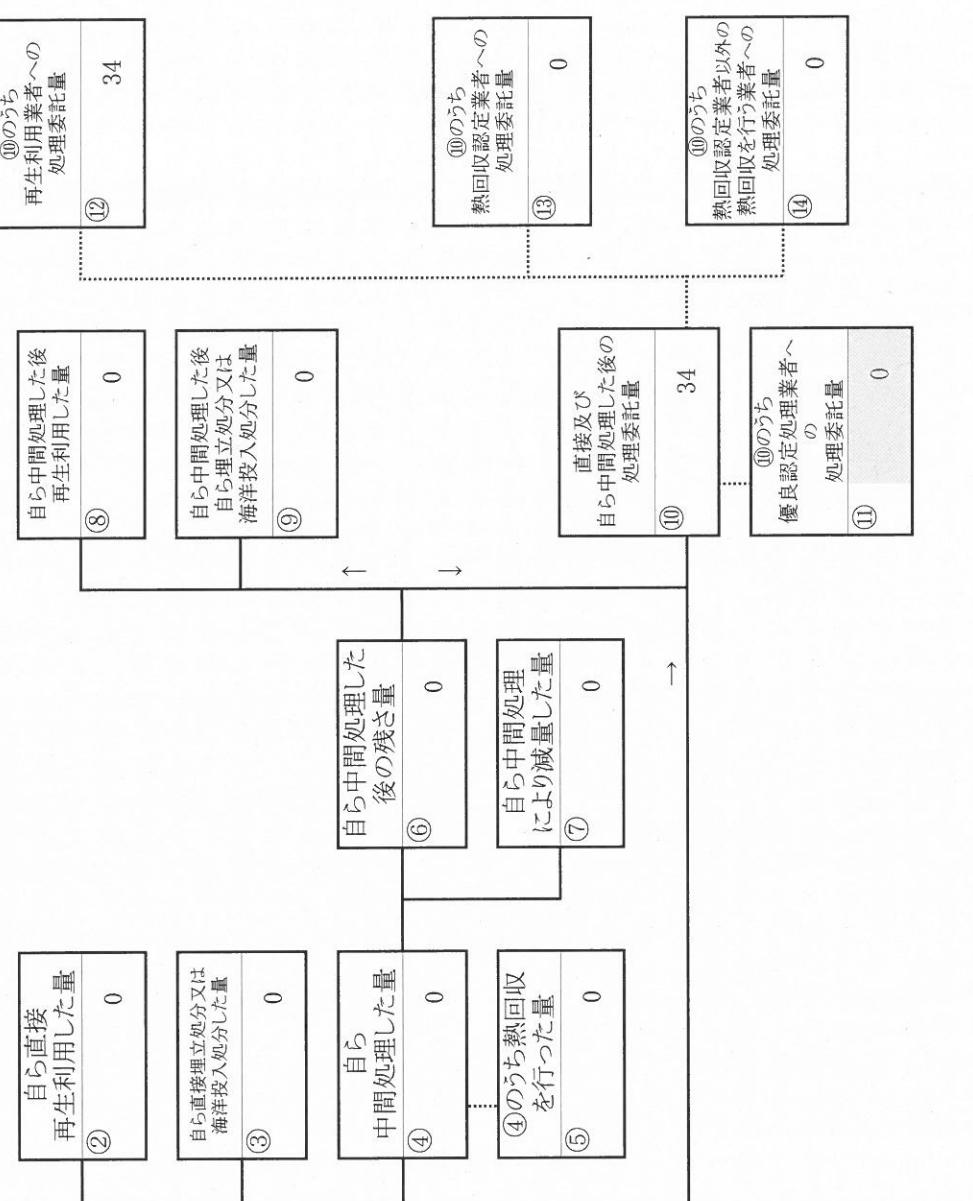


計画の実施状況

(産業廃棄物の種類 : 木屑)

項目	実績値
① 排出量	34
② + ⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③ + ⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	34
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫ 再生利用業者への処理委託量	34
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収を行う業者への処理委託量	0

)



(第2面)